Ｒ５年第１号
農林高校

農場通信

農業活動での汗を感動へ　～実習による成就感と達成感～

■春の苗祭りが開催される（システム園芸科）

４月 29 日（土）、春の苗祭りを開催しました。苗祭りの販売開始は朝９時からでしたが、お客様が１時間以上前から学校を訪れ、昨年度の 200 名を大幅に超えるお客様のご来校をいただきました。

３年生の野菜専攻の生徒が、トマト・キュウリ・ナスなどの春野菜の苗を、草花専攻の生徒がペチュニア・マリーゴールド・アゲラタム等の花の苗を販売しました。春の苗祭りは、県内唯一の農業系専門高校として地域の方々に喜んでもらう為に、昨年度から開始しました。多くのお客様と対応する中で、社会で求められるコミュニケーション力を養うことができました。また、生徒は、販売から会計業務、アンケートによる分析などを行い、農産物の販売を学習に活かすことができました。ＹＢＳテレビの取材にも上手に対応する姿がみられました。

秋の苗祭りは、９月２日（土）に開催予定です。秋野菜の苗やブドウなどの販売を予定していますので、楽しみにしてください。

■伐採地跡の植林（森林科学科）

森林づくりは、苗を大木に育てる為に丁寧に作業を行う気持ちや 10 年 20 年後はどのような森になるのか将来を見据える姿勢を持って取り組むことが大切です。特に、樹木は寿命が長く、収穫するのは孫の代とまでいわれる長期になる産業です。

５日 27 日（土）、本校の生徒が、笛吹市芦川町の植林のボランティアに参加させていただきました。カラマツの伐採地跡に広葉樹を植樹しました。生徒は、日頃の学習で得た知識を生かして丁寧に植え付けていました。声を掛け合い、協力し合いながら取り組み、生徒達は有意義な時間を過ごすことができたと話していました。生徒は、「今回、植えた樹木が成長し、収穫できる頃はどのような大人になっているだろう。」と将来を想像して植えていたと思います。

■３つのプロジェクトを実践（環境土木科）

環境土木科では、毎年３年生を３つのグループに分け「課題研究」と「総合実習」でプロジェクト学習を行っています。測量班は「農林高校平面図の作成」をテーマに、トータルステーションと CAD 技術を駆使し昨年度より精度の高い構内

平面図を作成しています。施工班は「構内整備」をテーマに、施工技術を駆使し構内の水溜りの解消や不便と感じる箇所を修繕・改修しています。農業技術班は「ホンモロコの養殖」をテーマに、令和２年度から山梨県水産技術センターと連携で始まったプロジェクトも今年で 4 年目になります。グループごとに定めた課題解決に向け、主体的に学ぶ力を身に付け高められる学習活動の場となっています。

■シュロ縄の結束方法を練習（造園緑地科）

造園緑地科３年生は、6 月中旬に行われる国家試験である造園技能検定３級合格を目指して実習に取り組んでいます。この試験は、指定された時間内に課題（図面）どおりに庭を制作する試験となっています。本年度は、授業が雨続きということもあり授業計画どおりに進んでいないので合格できるかが心配ですが、やるからには結果を出そうと頑張っています。

授業が天候不順のため、学科棟の廊下に見立ての竹垣を置いてシュロ縄の結束方法の反復練習をしました。この特殊な縛り方は、通称、イボ結びまたは男結び（垣根しばりやへいがしらとも呼ばれている）と呼ばれ、竹と竹を緩まないよう強く縛る必要があるので、とても苦労しました。

造園作業で使用する縛り方の基本であり、悪戦苦闘し練習したこの縛り方を忘れないようしたいと思っています。クラスのなかでもこの縛り方で早く縛ることができる人でも 1 か所あたり、15 秒はかかります。しかも緩まないように強く縛ることができる人は限られた人しかいません。その一人となれるように家でも縛り方を復習したいと思っています。

■ブドウ果汁の分析（食品科学科）

食品科学科２年の「総合実習」では、ブドウ果汁の分析に取り組みました。分析項目は２つあります。１つ目はブドウ果汁に含まれる「糖度」です。比重計という器具を果汁に浮かべて目盛りを読むと、果汁の比重を知ることができます。この比重の値を公式に当てはめると糖度（糖分の濃度）を算出することができます。

計測項目の２つ目は「酸度」です。中和滴定という操作によりブドウに含まれる酸度（酸の濃度）を求めることができます。今回は市販のブドウジュースを計測しましたが、糖度が Brix17°、酸度（酒石酸として換算）が 5.0g/100ml という結果となりました。９月に始まるワイン製造実習に向けて準備万端です。

■イベントのお知らせ

１つ目のお知らせは、「山梨県産業教育フェア」です。県内の農業、工業、商業、家庭科を配置する高校がすべて集まり、学校紹介等を開催します。10 月 14 日（土）イオンモール甲府昭和です。農産物販売も行う予定です。

２つ目のお知らせは、「第 58 回収穫感謝祭」です。昨年度までは平日、保護者限定でしたが、今年度は休日、地域の方々・保護者・卒業生が対象になりました。
11 月 3 日（金）文化の日に開催します。

今年も農林ワイン
17ans（ディセタン）
製造します